

## 田植えの進捗状況（5月10日現在概況速報）について

農業普及技術課 農業革新支援担当

## 1 田植えの進捗状況（県内農業改良普及センターによる一斉調査）

- (1) 5月10日現在の県全体の田植え進捗率は10%であり、平年に比べ2日早く始期（10%）を迎えています。地帯別では、北上川下流14%、東部13%、北上川上流1%、北部0%となっています。
- (2) 耕起・代かき等のほ場準備は順調に行われており、県全体の田植えは5月15日頃から本格化し、概ね適期に作業が行われる見通しです。

表 地帯別田植えの進捗状況（5月10日現在、各農業改良普及センター調べ）

地帯名	田植え進捗率 (%)				田植え時期 (月/日)		
	過年次				平年値		
	本年	R3	R2	R1	始期	盛期	終期
北上川上流	1	1	1	0	5/16	5/20	5/26
北上川下流	14	16	18	10	5/10	5/15	5/22
東 部	13	16	15	11	5/12	5/16	5/24
北 部	0	0	0	0	5/19	5/24	5/28
県 全 体	10	11	13	7	5/12	5/17	5/23

- 1) 平年値は平成24年～令和3年の10カ年平均  
 2) 始期：10%終了、盛期：50%終了、終期：90%終了  
 3) 県全体の数字は、各地帯の作付面積比による加重平均

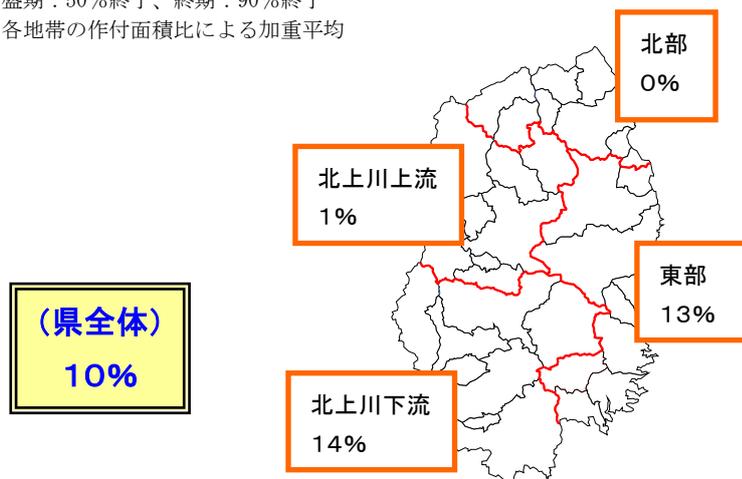


図 地帯別田植え進捗率（5月10日現在：各農業改良普及センター調べ）

## 2 当面の技術対策

## (1) 田植え作業

- ・ 田植え適期 …… 北上川下流：5月10～20日、その他地域：5月15～25日  
⇒ できるだけ風の少ない暖かい日を選択
- ・ 植付深 …… 稚苗2cm、中苗2.5～3cm程度
- ・ 栽植密度 …… 極端な疎植を避ける  
⇒ 特に「金色の風」「銀河のしずく」は60～70株/坪を遵守

## (2) 田植え直後の管理

葉先が2～3cm水面に出る程度の深水管理で苗を保護する（活着までの目安：概ね3～4日）。

## (3) 活着後の管理

分けつ促進のため、浅水管理を基本とする（気温15℃以下または強風の日、葉先が水面に出る程度の深水管理で苗を保護）。